

# 振り込め詐欺(恐喝)事件が多発しています。 電話などで「振り込んで」といわれたら、 まず家族、知人、警察などに相談を。

振り込め詐欺の被害は、依然として全国で多発しています。

平成20年1月～8月の認知件数は、15,301件、被害総額は約214億円。

毎日、1億円近い被害が発生しています。

最近は、エクスパックやバイク宅配便を利用して、送金させる手口が増えています。

振り込め詐欺(恐喝)とは、「**オレオレ詐欺(恐喝)**」、「**架空請求詐欺(恐喝)**」、「**融資保証金詐欺**」、「**還付金等詐欺**」の4タイプの総称です。

## オレオレ詐欺(恐喝) 最近の傾向:被害者の約6割は、60歳以上の女性です。



電話を切った後、すぐに振り込まず、  
まず、家族、知人、警察に相談しましょう。

親族、警察官、弁護士等を装って電話を架け、交通事故の示談金や会社の金を横領したための補填金等の名目で、現金を振り込ませようとします。すぐに振り込まず、警察などに事実関係を確認したり、親族や知人に相談するようにしてください。

## 架空請求詐欺(恐喝) 最近の傾向:男女とも被害者の約3割は、30歳代以下です。



利用した覚えのない請求元には、振り込みも  
連絡も無用です。

債権回収団体や官公庁、企業などを装って、有料サイト利用料金や地デジ移行に伴う工事費用等、架空の事実を口実にした請求書を送付し、連絡先へ電話すると指定口座へ現金を振り込ませようとします。利用した覚えのない請求元には振り込みも連絡も無用です。ただし、発信元が裁判所の場合は、電話帳等で電話番号を調べて、必ず裁判所に確認してください。

## 融資保証金詐欺 最近の傾向:男性は40～50歳代、女性は30～40歳代が中心です。



保証金などを要求されたら、すぐに振り込まず、  
警察や消費者センターに相談しましょう。

実際には融資しないにも関わらず、低金利や有利な条件で融資する旨のがきや電子メール等を送るなどして、融資を申し込んできた者に対して、保証金等を名目に現金を振り込ませようとします。正規の金融業者が、融資前に保証金等の振り込みを求めることはありません。

## 還付金等詐欺 最近の傾向:被害者の約5割は、60歳以上の女性です。



ATMの操作を指示して、税金等を還付する  
ことは絶対にありません。

税務署や社会保険事務所などの職員を名乗り、税金等の還付金や返戻金名目で、あたかも税金等を還付するなどの手続きであるかのように装って、ATMまで誘導します。誘導後、携帯電話でATMの操作を指示して、自己の口座から犯人の口座へ現金を振り込ませようとします。ATMを操作してお金が振り込まれることは、絶対にありません。

おかしいと思ったら、振り込まずにすぐ相談!  
警察相談窓口 #9110 または、最寄りの警察署まで